

高麗地区第 3 回学校運営協議会会議録

令和 6 年度高麗地区第 3 回学校運営協議会の会議結果は、次の通りです。

日 時	令和 6 年 7 月 2 9 日 (月) 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
場 所	日高市立高麗小学校 会議室
出 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・潮田 真也、岡村 良夫、高麗 奈美子、横手 則和 (高麗小校長) ・志村 憲一 (高麗中校長) ・利根川 典正 (事務局) ・高島 ゆかり
欠 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・加藤 久美子、黒木 一夫、横手 幸江、・長崎 麻比子 (高麗公民館長) ・小林 克己
審 議 事 項 及び決定事項等	<p>第 3 回高麗地区学校運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県 地域学校協働活動推進セミナーオンラインに参加 <ol style="list-style-type: none"> 1 埼玉県の取組紹介 2 事例発表 「地域全体で子供たちの学びと成長を支える 地域と学校の“連携・協働”」 所沢市立松井小学校 3 講義 「学校と地域と学校で創る学びの未来 ～地域コーディネーターの活躍を通して～」 文部科学省 CS マイスター 栃木県栃木市地域振興部地域政策課社会教育指導員 鈴木廣志氏

(事例発表について)

- ・「当事者意識」を地域に発信することで、地域の活性化につながられる
- ・「熟議の具現化」という難しい課題にチャレンジされていた
- ・高麗地区と類似する部分があった

(講義について)

- ・コミュニティ・スクールの導入状況が具体的数値で示され、進捗状況がよくわかった
- ・日高市が行っている学校運営協議会や地域学校協働本部、公民館が深く関わっていることは、とても良いことだと改めて実感した
- ・学校運営協議会の「熟議」が対話の風土となっている

(セミナーの感想、今後について)

- ・具体例もありわかりやすかったが、CSを進めていく中でどういう課題に対してどう対処したのかをもっと知りたい
- ・松井小学校の事例の中に、コンパクトに活動を進めるアイデアが多くあった
- ・ふるさと学習を進める中で、高麗地区にも偉人がいるので学ぶ機会を持ちたい
- ・「郷土愛」を各地域で盛り上げて行きたい
- ・他の自治体の取組を知ることはとても参考になった